

佐賀県立伊万里実業高等学校

校歌

作詞 穂山定文

作曲 橋本正昭

一 伊万里湾を渡る 清風に

若葉が揺れる 花薫る

日々の実学 切磋して

語ろう友と 熱き夢

あゝ伸びゆく 伊万里実業高校

英知の扉を 今啓く

二 緑の大地 稔らせて

真理の海に 向かう川

かみなぎる 勤労と

自立の精神 育んで

あゝ輝く 伊万里実業高校

飛躍の扉を 今開く

三 世界に臨む 意気高く

鍛えし技術と 広い視野

決意新たに 若人が

先人の足跡 受け継いで

あゝ羽ばたく 伊万里実業高校

未来の扉を 今拓く

【作詞者の歌詞に込めた思い】

一番は、伊万里湾を渡る風が、山々の若葉を揺らし、友と切磋し夢を持って実学を学ぶ姿を、二番は伊万里、有田の川が実りをもたらして海に注ぎ、勤労と自立の精神を育てていく姿を、三番は世界に通用する農商業の技術と視野を身に付けた若人が、郷土の先人の足跡を受け継いで未来に羽ばたいていく姿を描きました。地域の特徴を背景に、「英知の扉」「飛躍の扉」「未来の扉」をキーワードとしています。